

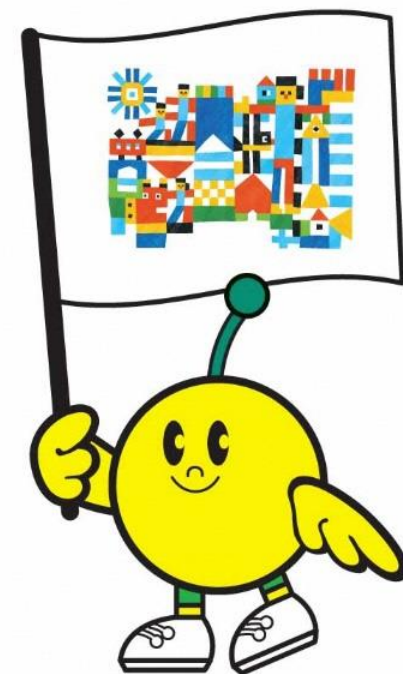
～ふくしま統計出前授業～

川俣町立川俣小学校



ふくしま応援！ペコ太郎

福島県企画調整部統計課

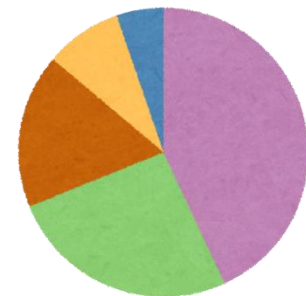
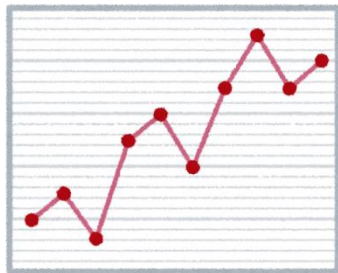


キビタン@福島県

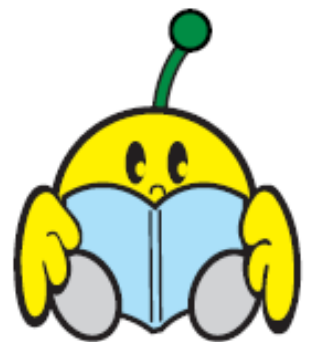
今日のおはなし

1 川俣町の人口を統計で見よう

2 クイズに挑戦!



1 川俣町の人口を統計で見よう



川俣町の人口は何人でしょうか？
(令和6年12月1日現在)

①約2,500人

②約5,000人

③約10,000人

④約20,000人

正解

③約10,000人

正確には10,889人

男性 5,394人

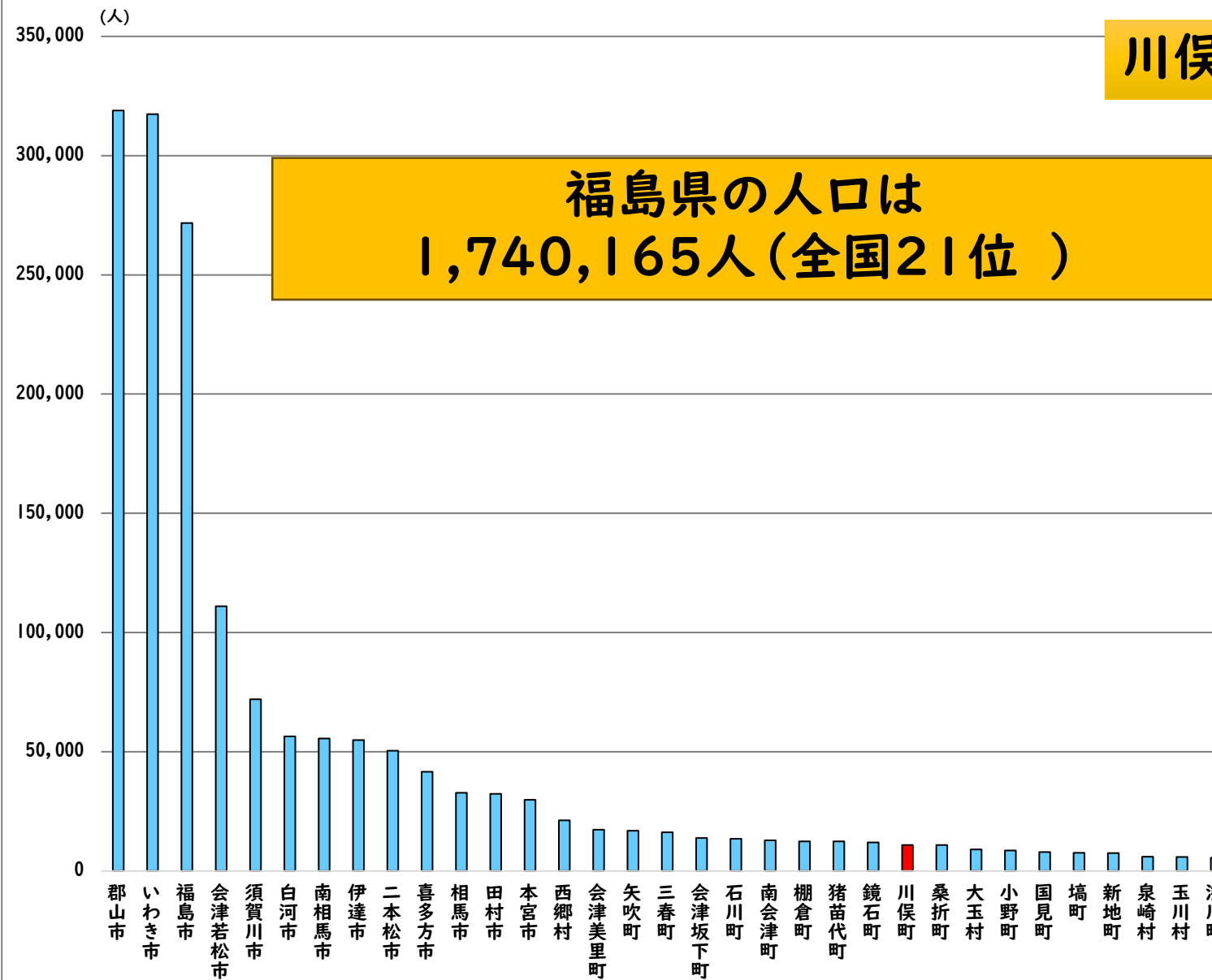
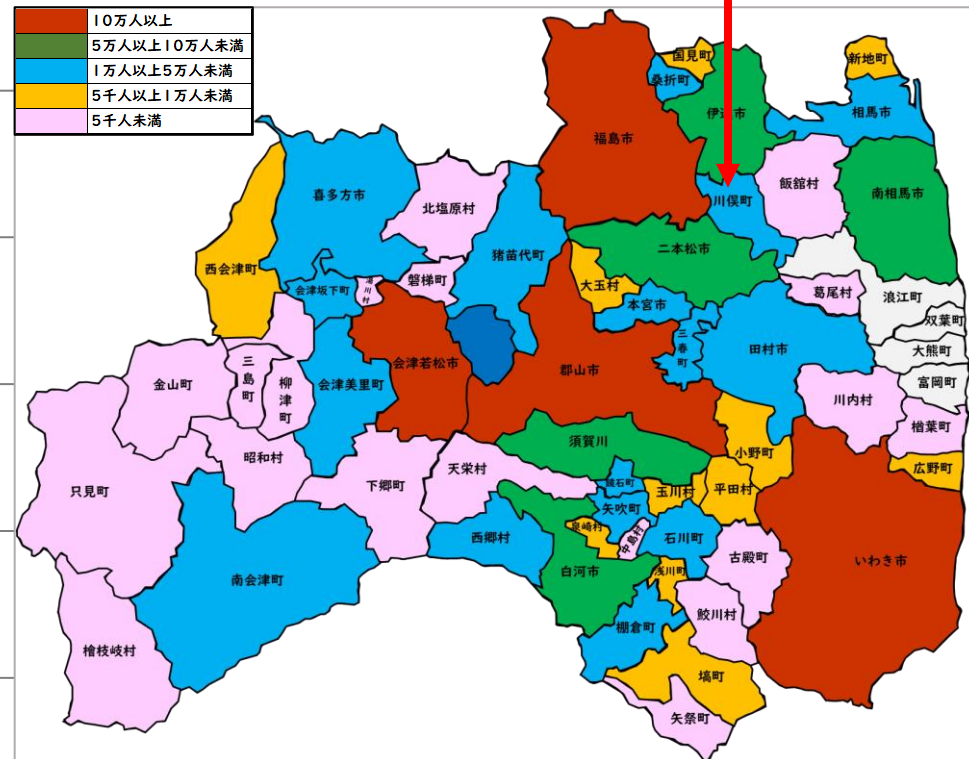
女性 5,495人

県内各市町村の人口（令和6年12月1日現在）

川俣町の人口は県内で24番目に多い

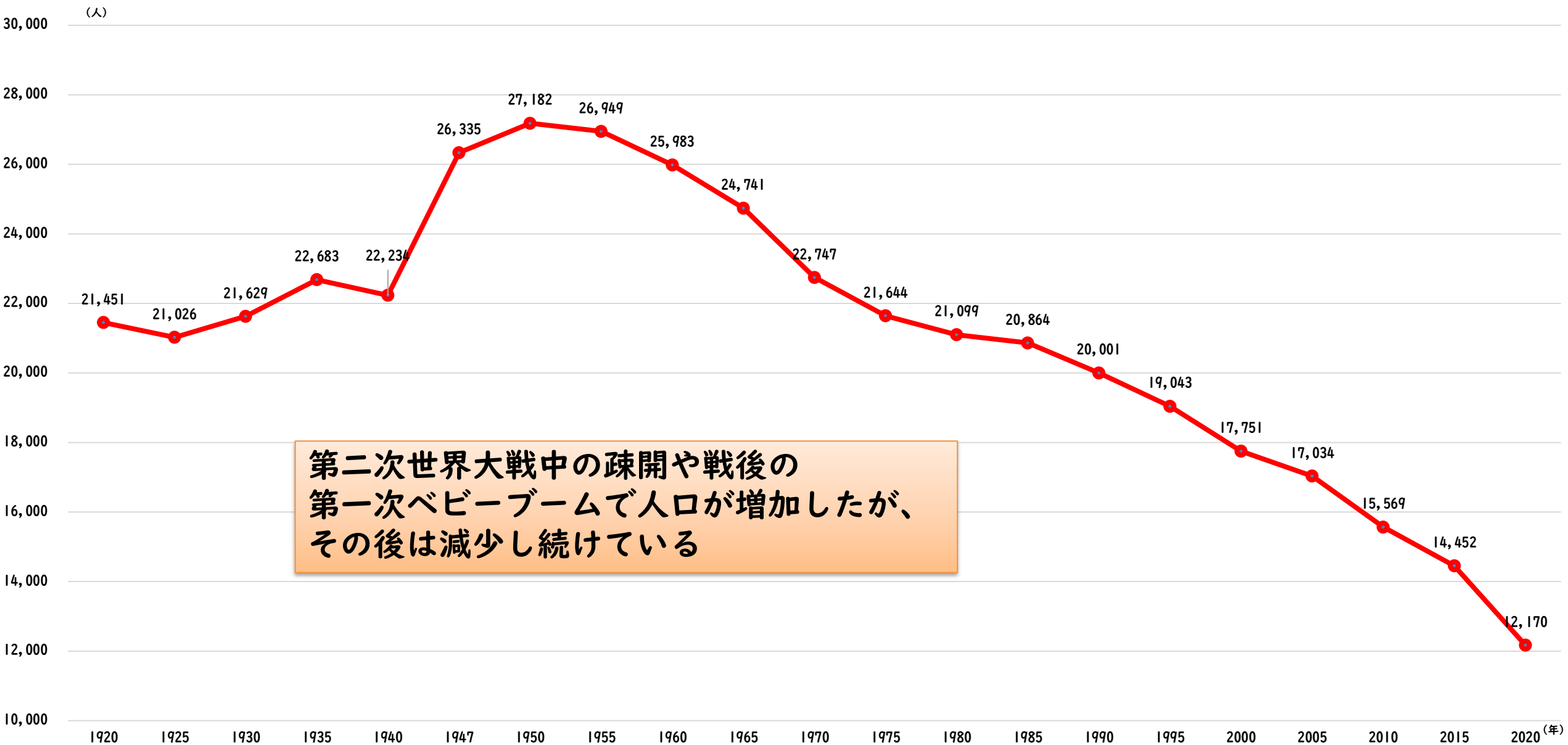
福島県の人口は
1,740,165人（全国21位）

10万人以上
5万人以上10万人未満
1万人以上5万人未満
5千人以上1万人未満
5千人未満



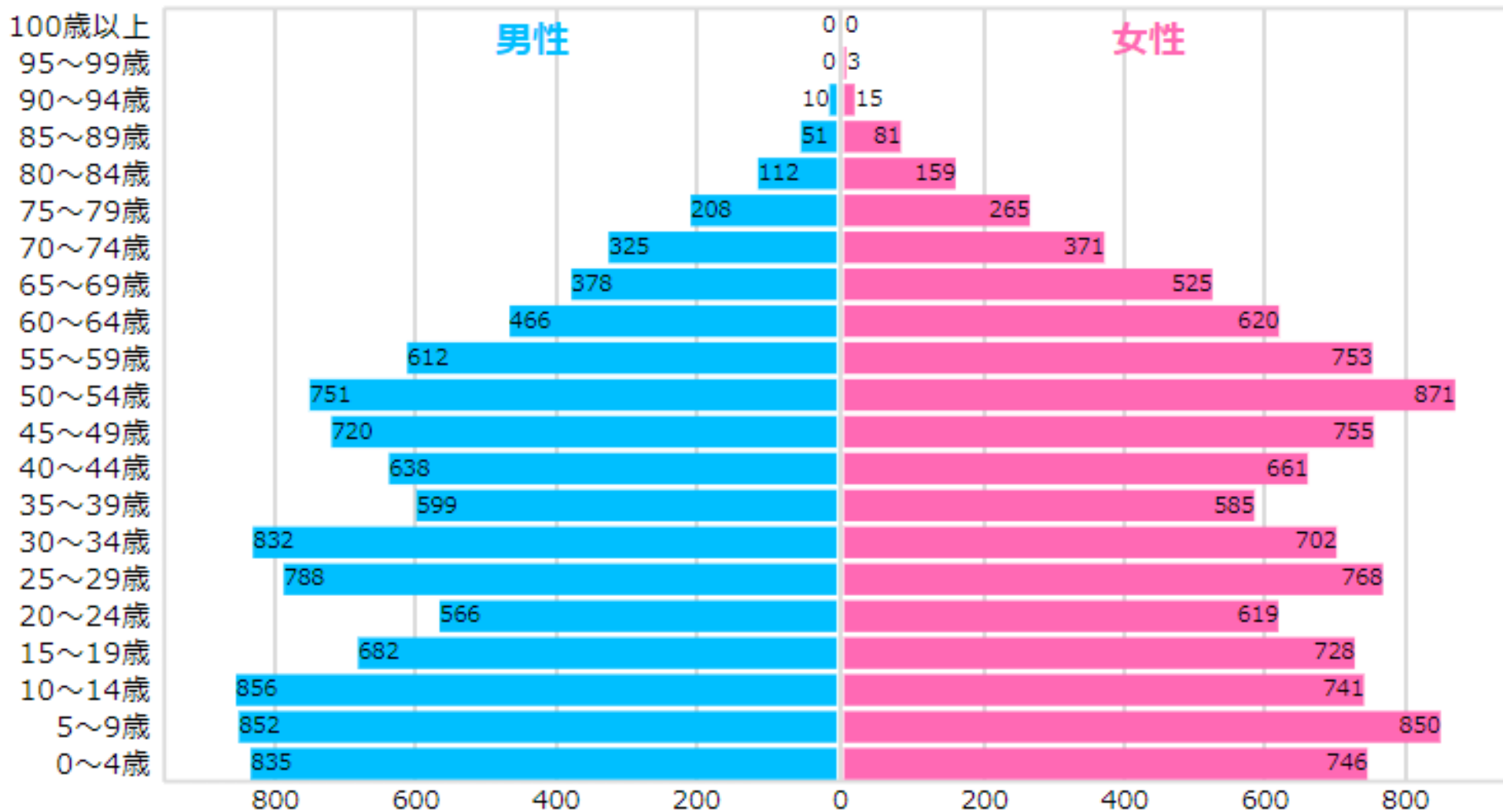
※富岡町、大熊町、双葉町、浪江町については、東日本大震災・原子力災害による避難の影響により人数を表示しておりません。

川俣町の人口のうつりかわり

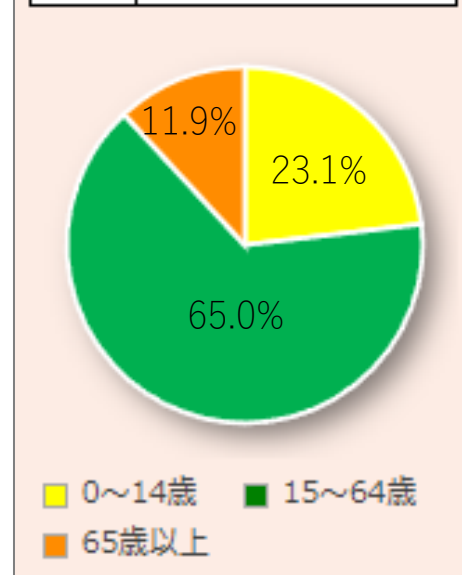


川俣町の人口はこれからどうなるの？

1980年の人口は21,099人。
子どもも若い人も多く、お年寄りは少ない（ピラミッド型）。



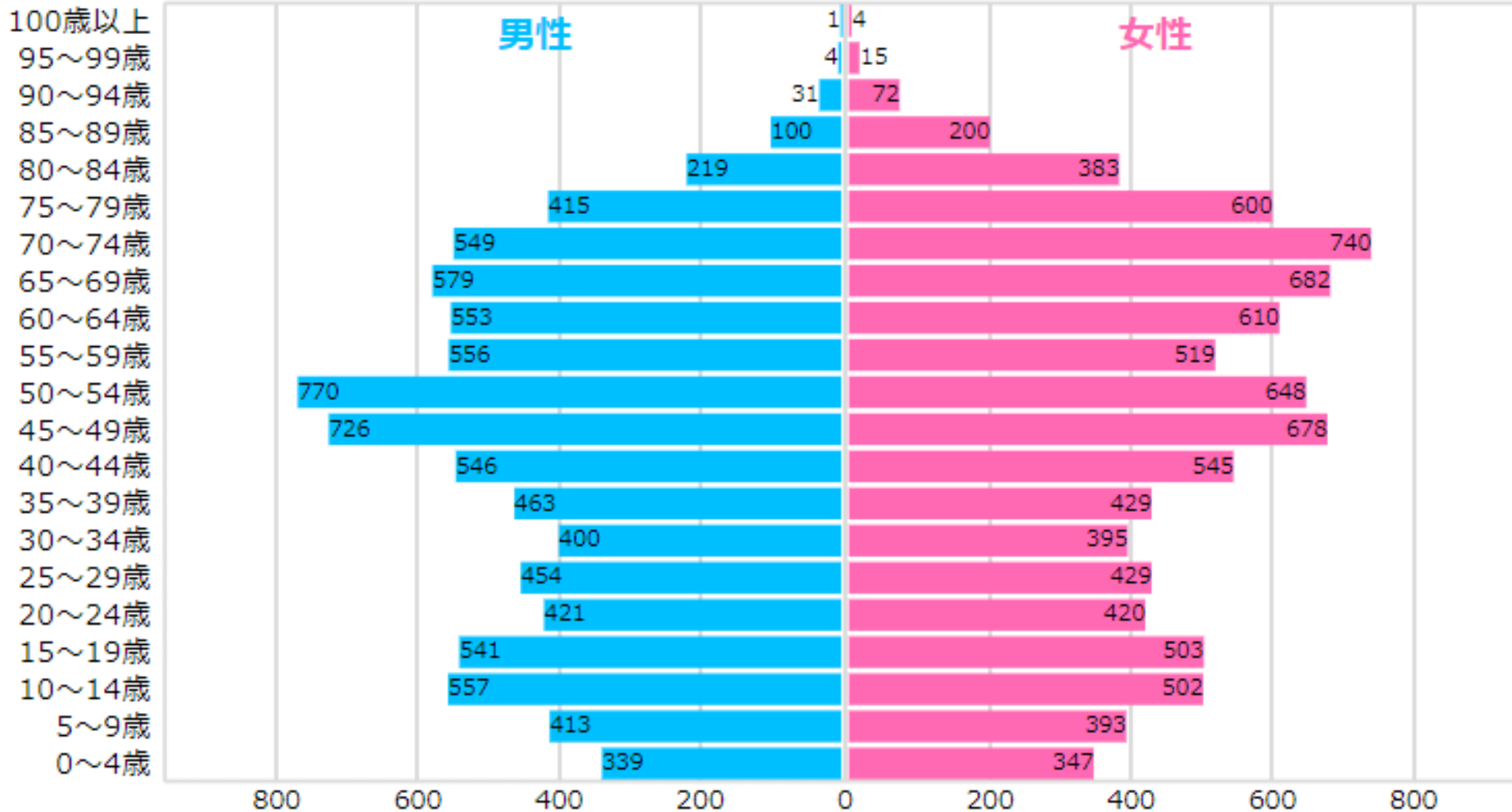
男性	10,281人
女性	10,818人
合計	21,099人



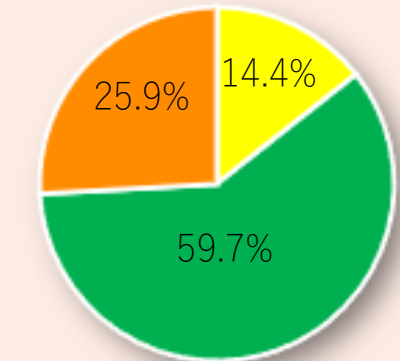
【人】

川俣町の人口はこれからどうなるの？

2000年の人口は17,751人。
人口は増えているが、若い人が少なくなっている（ややツボ型）



男性	8,637人
女性	9,114人
合計	17,751人

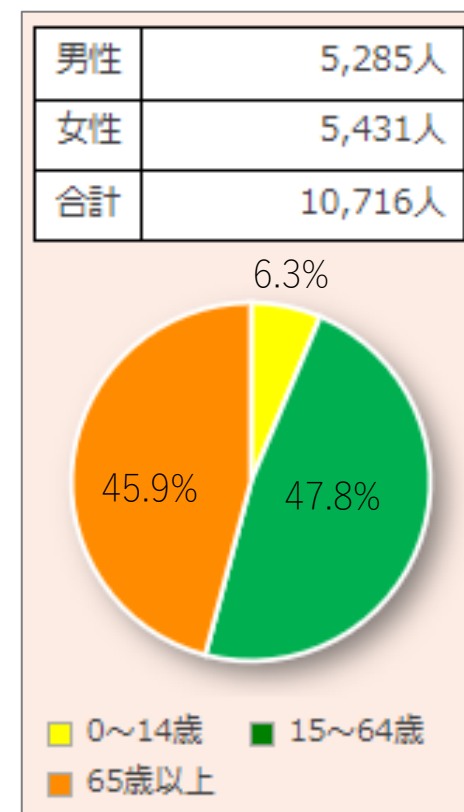
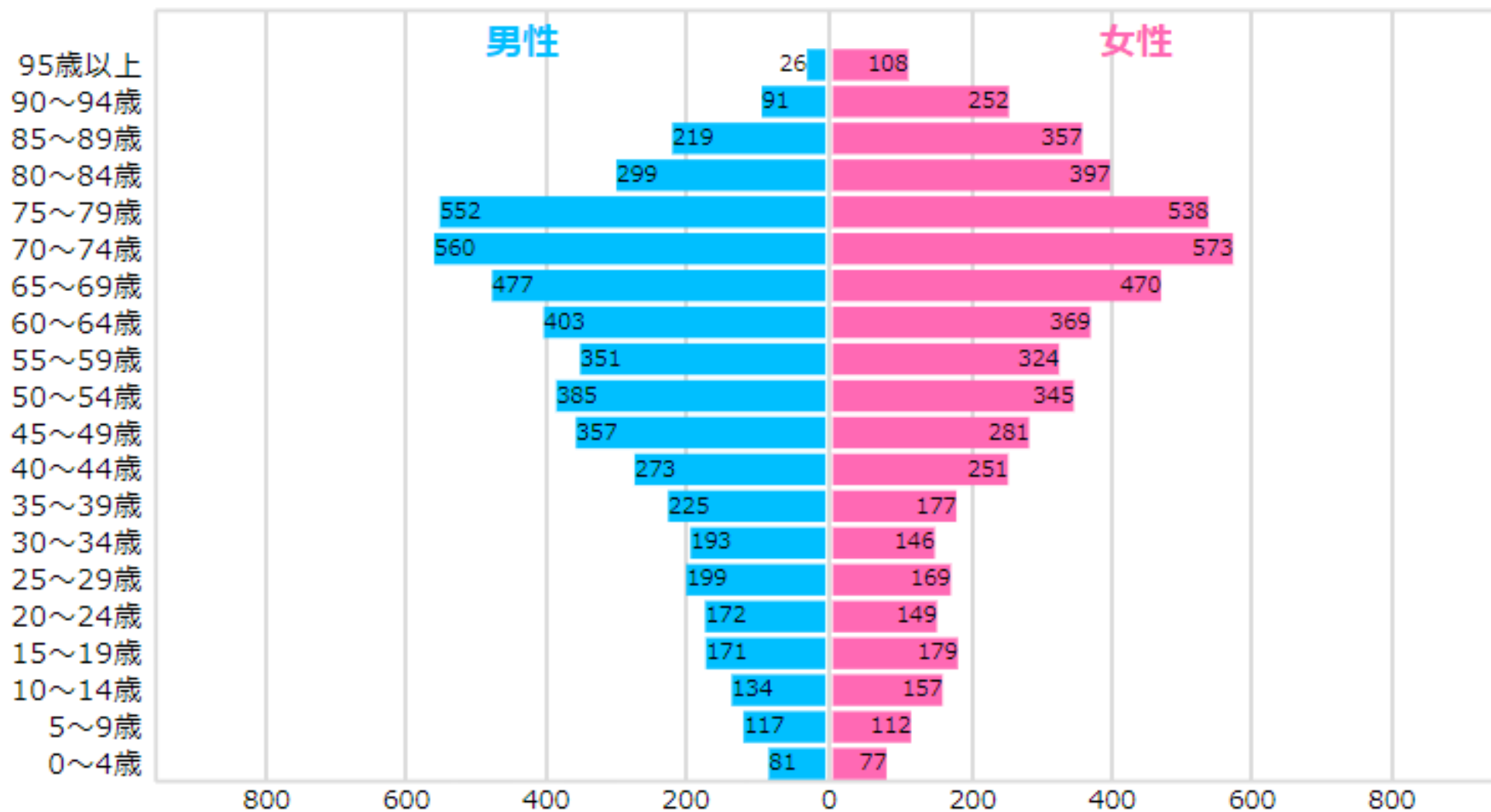


0～14歳 14.4%
15～64歳 59.7%
65歳以上 25.9%

【人】

川俣町の人口はこれからどうなるの？

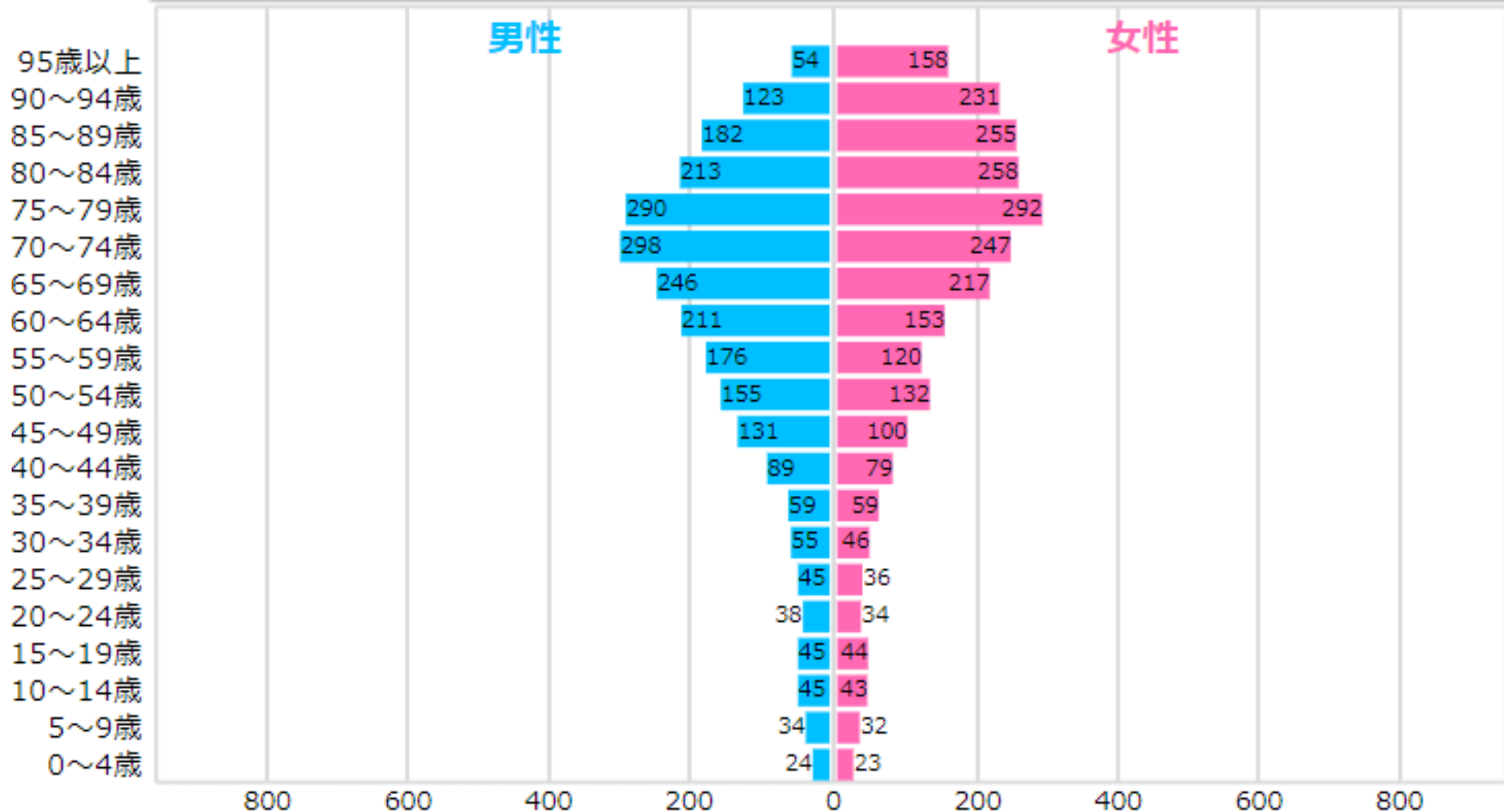
2025年は10,716人になりそう。
人口が減り、お年寄りが増えてきている（ツボ型）。



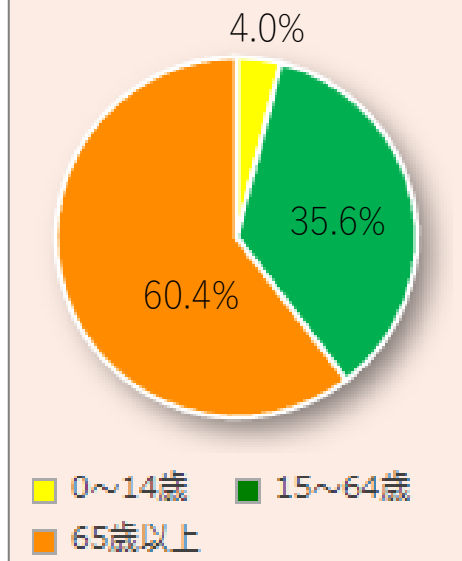
【人】

川俣町の人口はこれからどうなるの？

このままだと2050年の人口は5,072人になりそう。
100人に60人はお年寄りになり、100人に4人は子どもになるかもしれない。
(逆ピラミッド型に近いツボ型)。

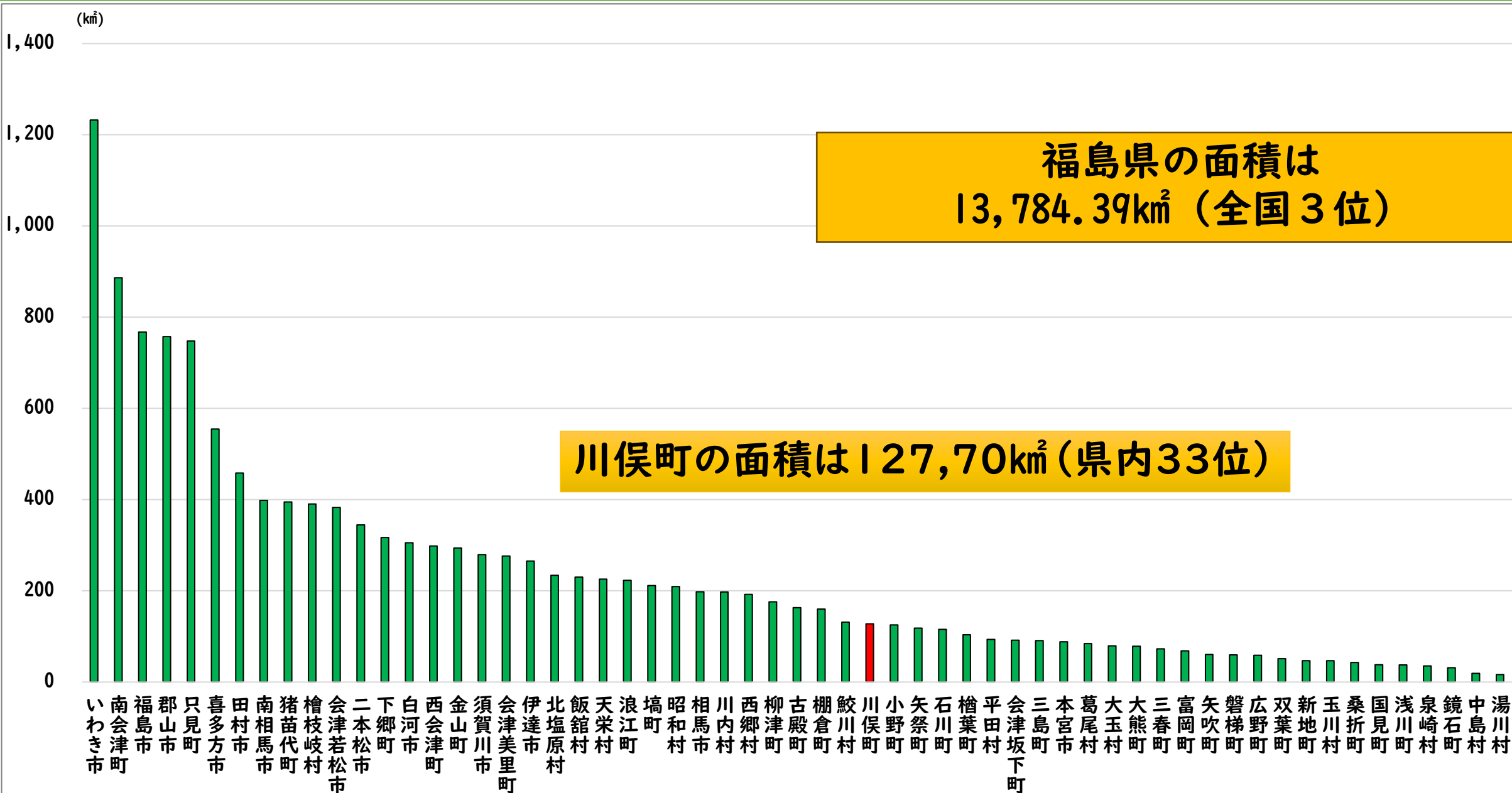


男性	2,513人
女性	2,559人
合計	5,072人



【人】

県内各市町村の面積（令和6年10月1日現在）



2 クイズに挑戦しよう！



川俣町といえば「川俣シャモ」で有名ですが、
2022年の出荷羽数は何羽だったのでしょうか？



①約1万3千羽

②約2万3千羽

③約3万3千羽

④約4万3千羽



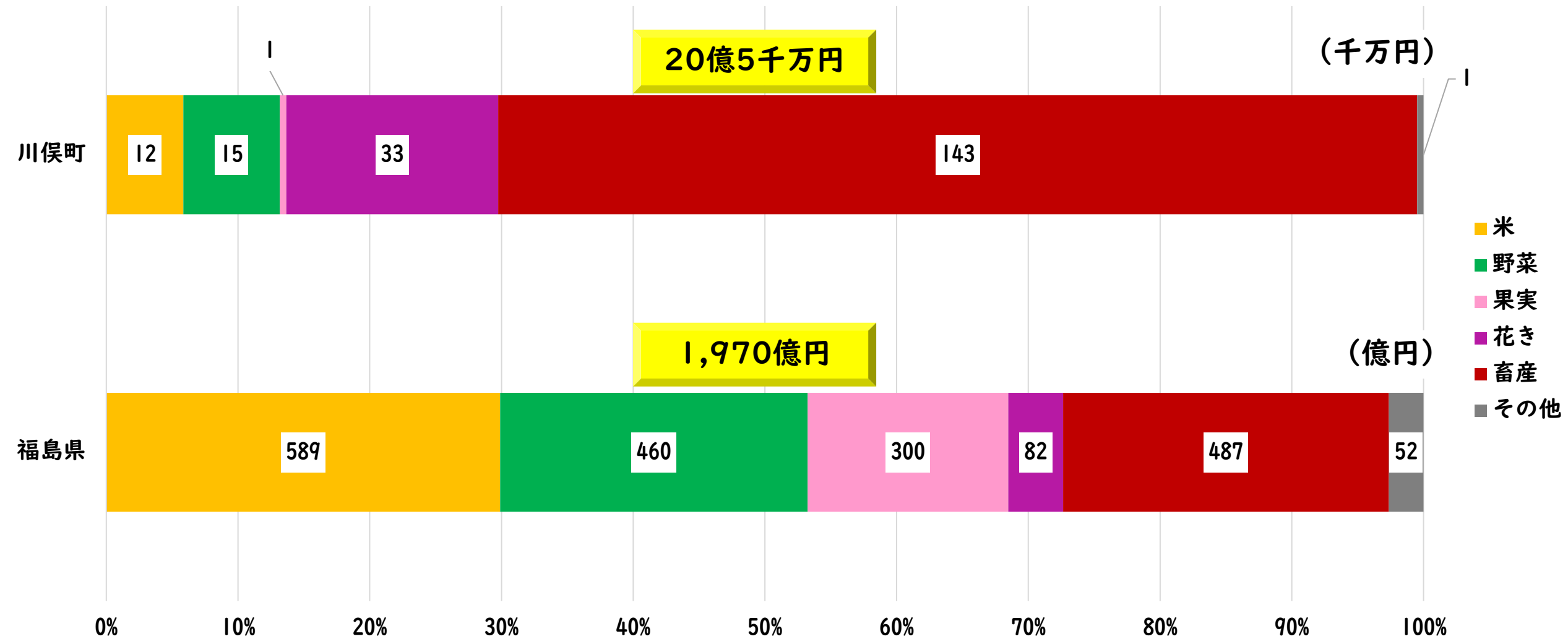
正解

③約3万3千羽

2022年のブロイラーの産出額は
約7千万円で県内8位(59市町村)
※1位は伊達市で8億円
全国では277位(1,741市区町村)

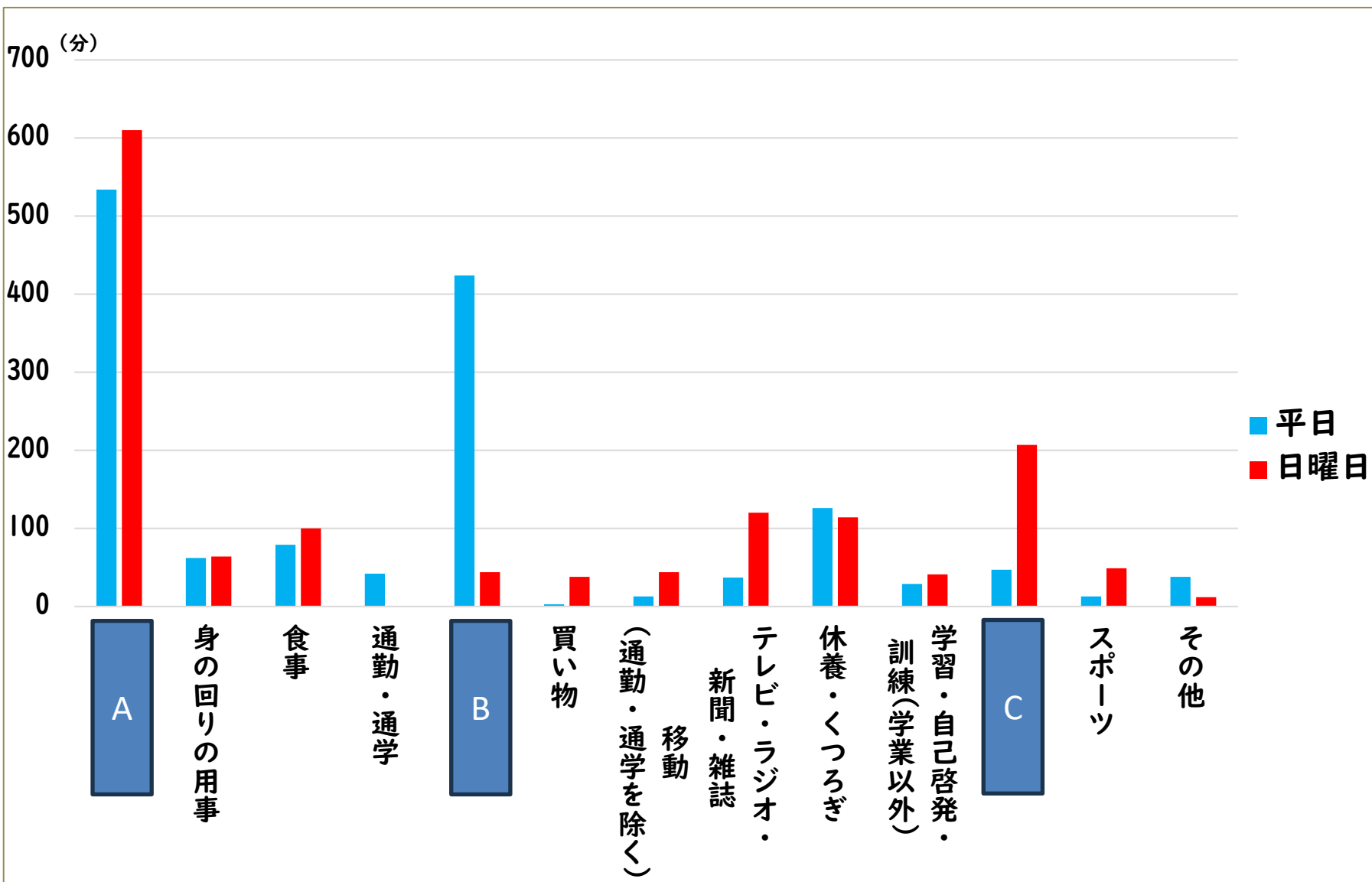


川俣町と福島県の農業産出額の割合



グラフクイズその1

この行動はなに？



左の棒グラフは小学生が一日をどのように過ごしているかを平日と日曜日に分けて調べたものです。
A~Cは何をして過ごしたのかを①~③から選びましょう

①学業

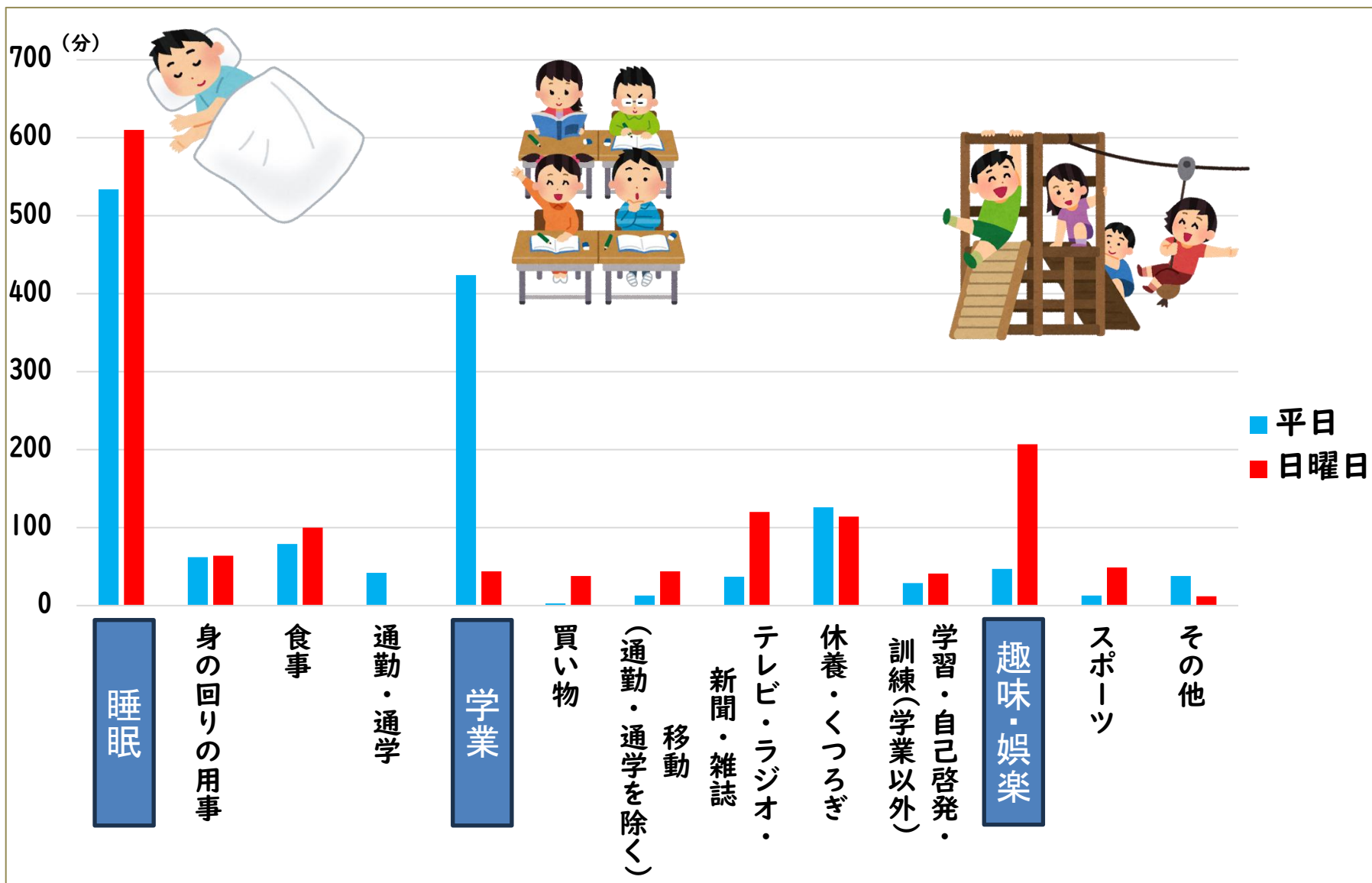
②趣味・娯楽

③睡眠

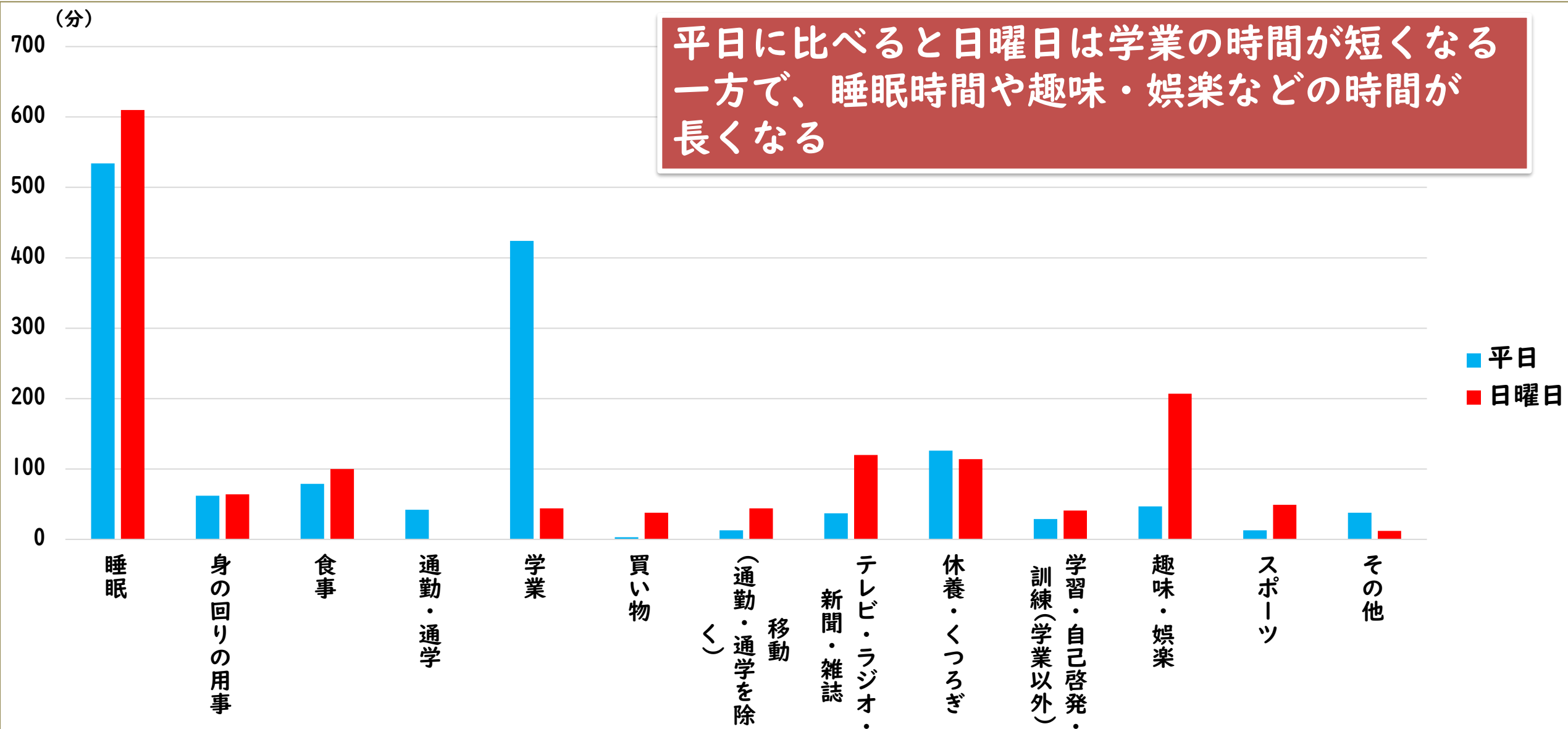
出典：総務省統計局「社会生活基本調査（2021年）」

正解

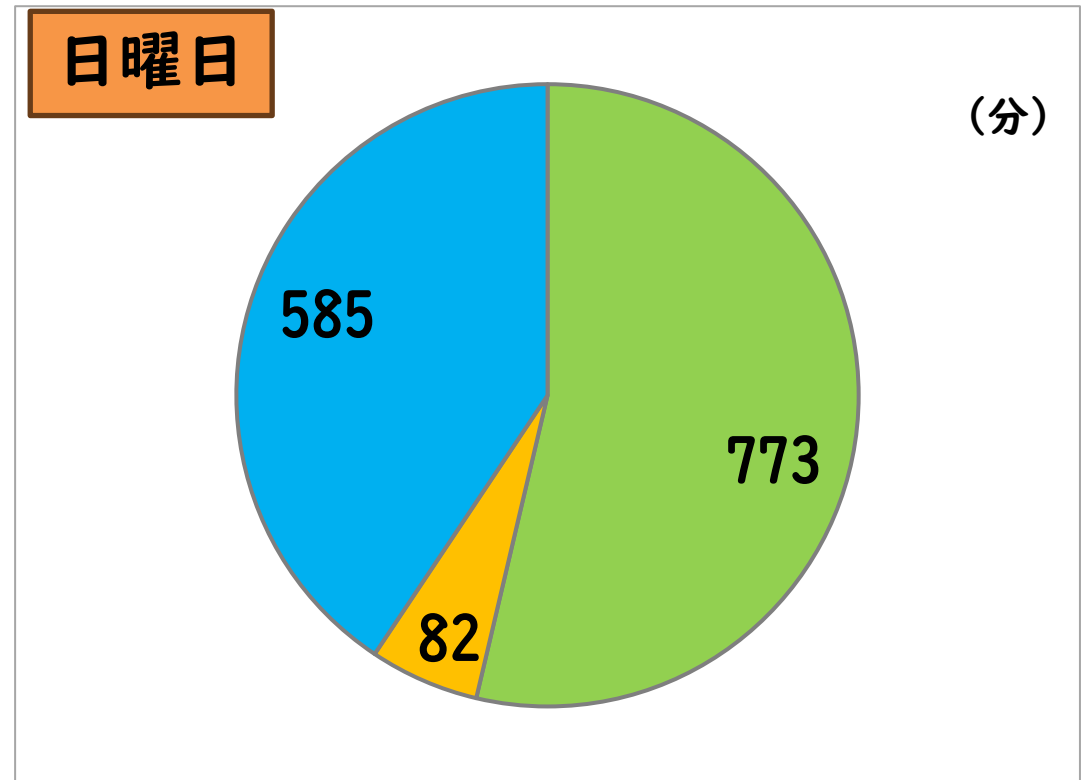
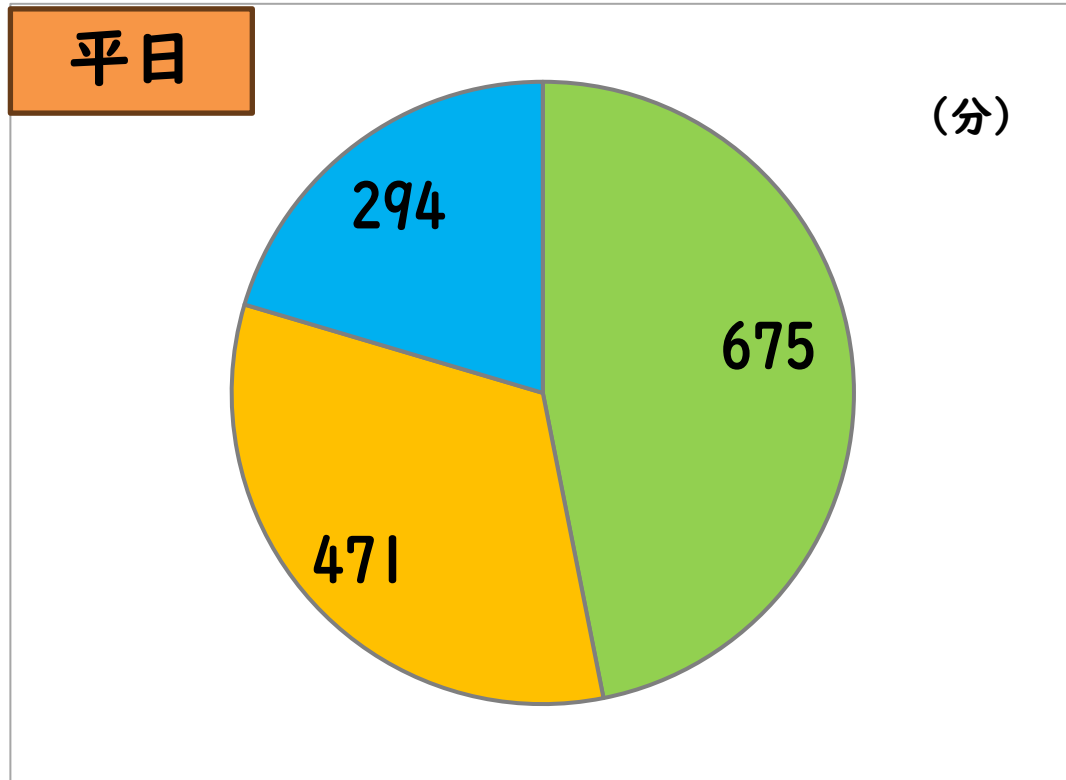
Aが「③睡眠」
Bが「①学業」
Cが「②趣味・娯楽」



ポイント



分類して円グラフで表すと・・・



1次活動：睡眠、身の回りの用事、食事

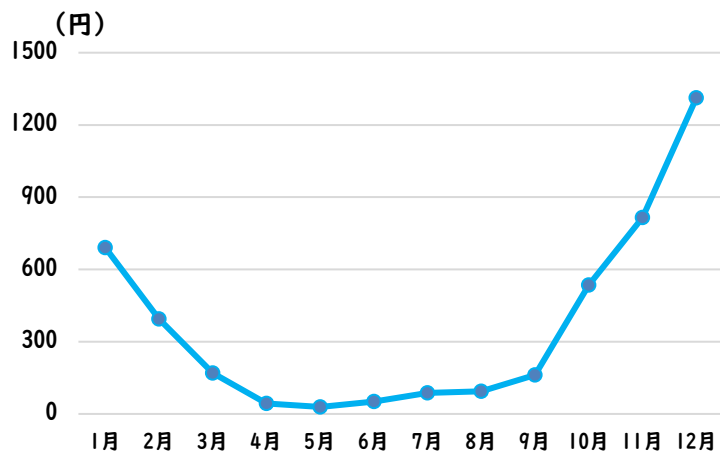
2次活動：通勤・通学、仕事、学業、家事、介護・看護、育児、買い物

3次活動：移動（通勤・通学時間を除く）、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌、休養・くつろぎ、学習・自己啓発・訓練（学業以外）、趣味・娯楽、スポーツ、社会的活動、交際・付き合い、受診・療養、その他

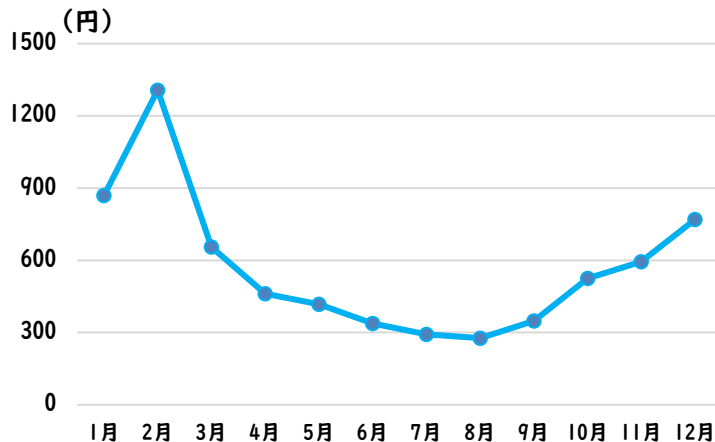
グラフクイズその2

この食べ物はなんでしょう？

全国の「A」の月別購入額



全国の「B」の月別購入額



左の折れ線グラフは家庭でどのくらいの買い物をしたかを一か月ごとに調べたものです。A~Dのグラフが①~④のどの食べ物を指しているのかを考えてみましょう

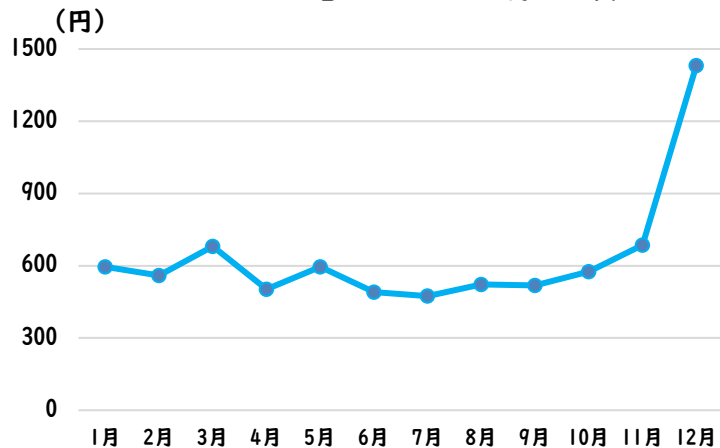
① ケーキ

② チョコレート

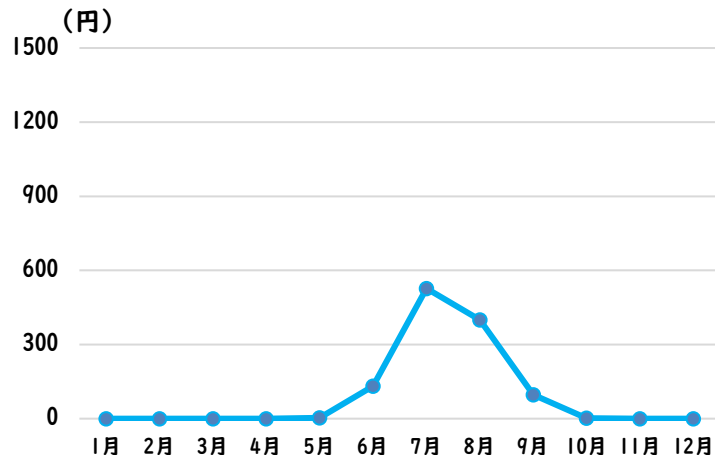
③ みかん

④ 桃

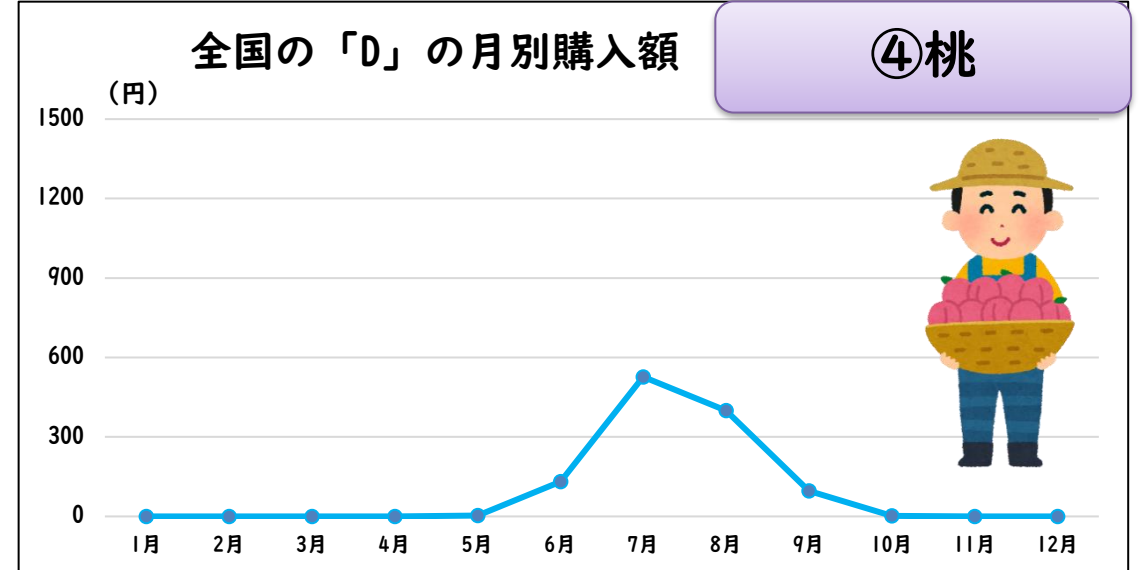
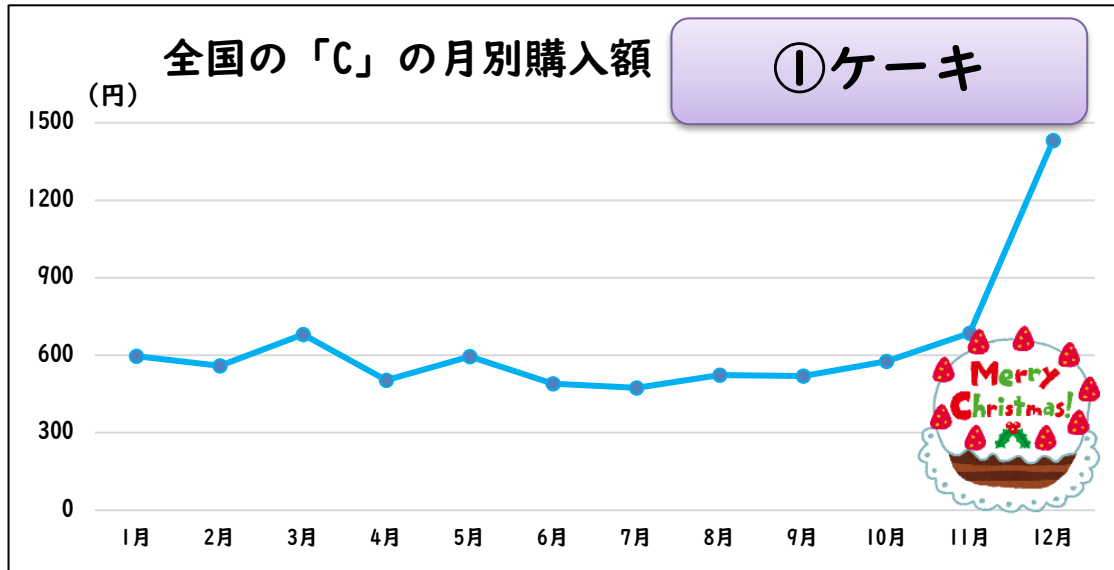
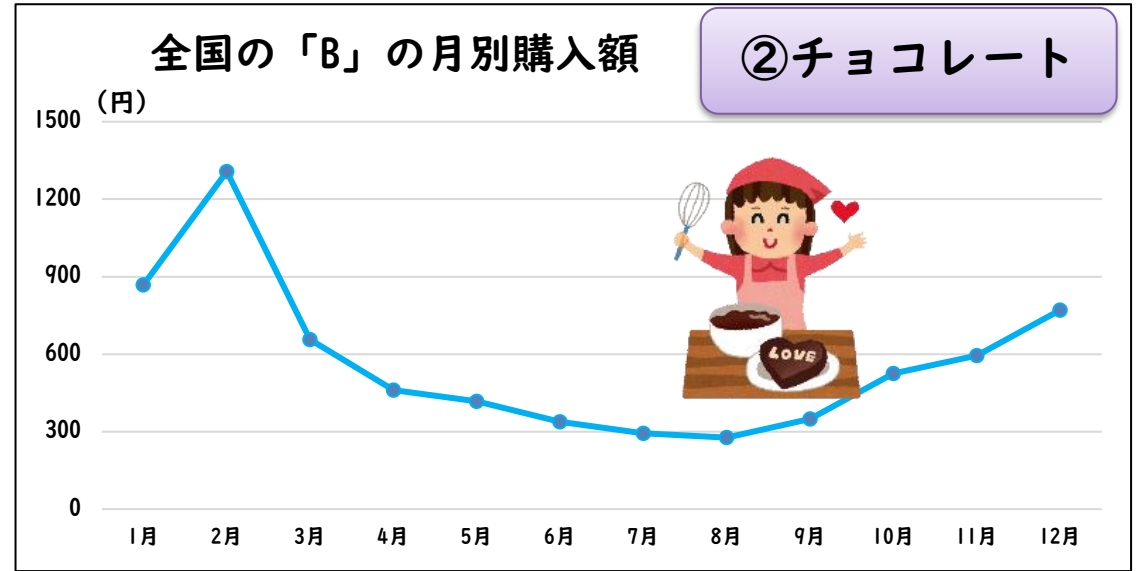
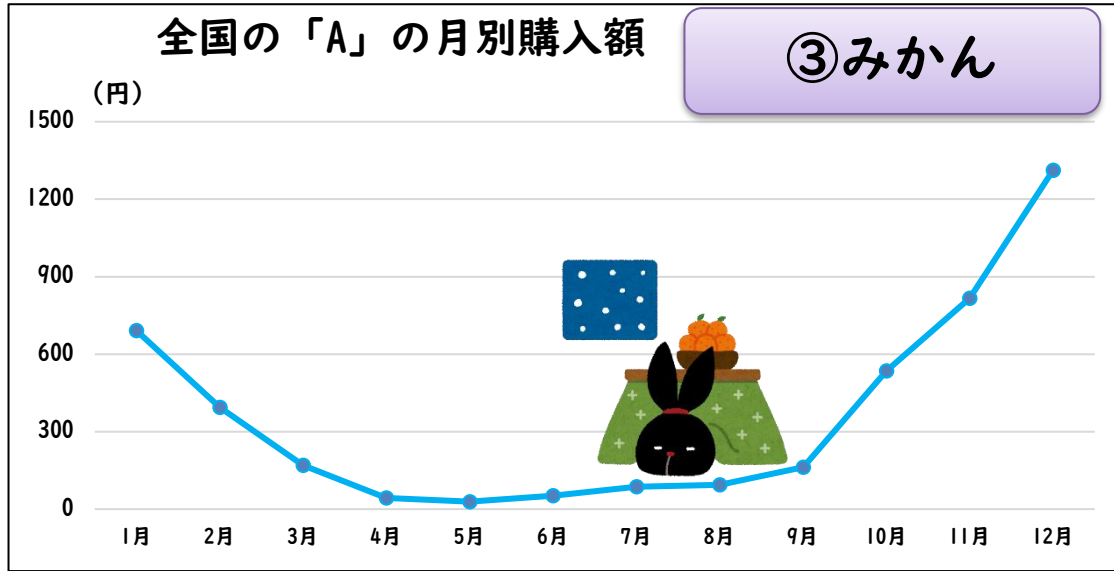
全国の「C」の月別購入額



全国の「D」の月別購入額

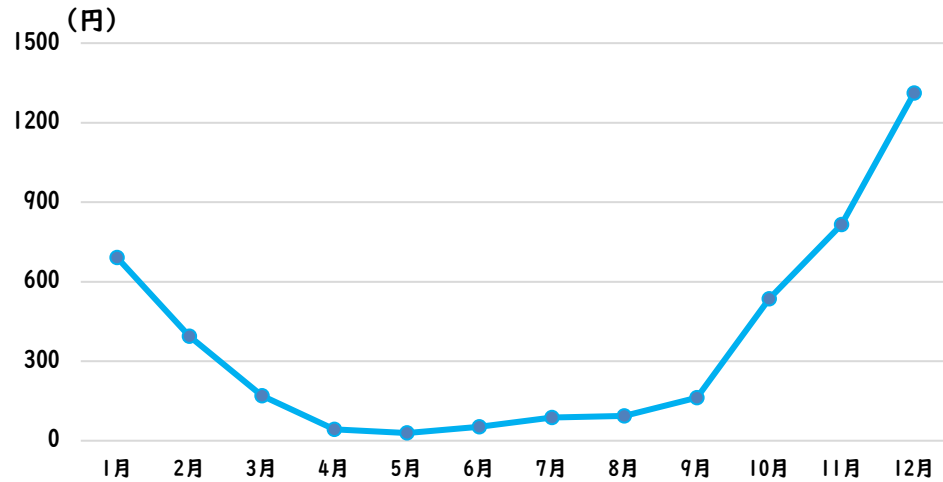


正解



解説

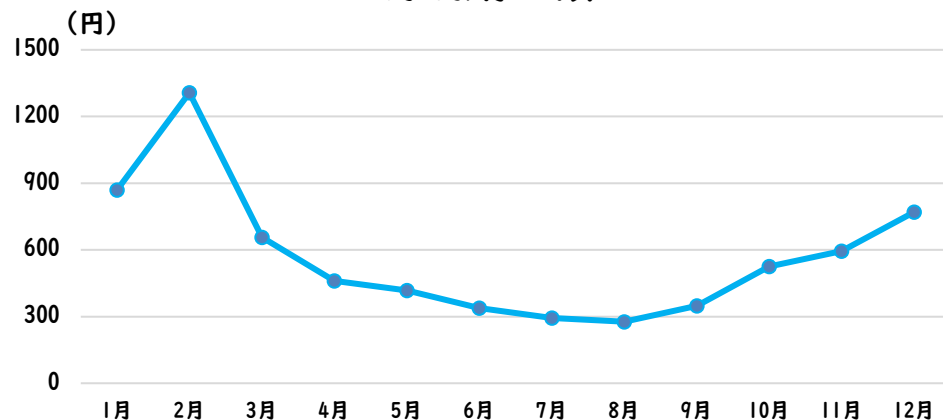
全国の「みかん」の月別購入額



- みかんの旬は9月～3月
- 2022年の出荷量は全国で613,000トン
1個100gとすると61億3,000万個
- 2022年の出荷量日本一は和歌山県で、
137,900トン



全国の「チョコレート」の月別購入額

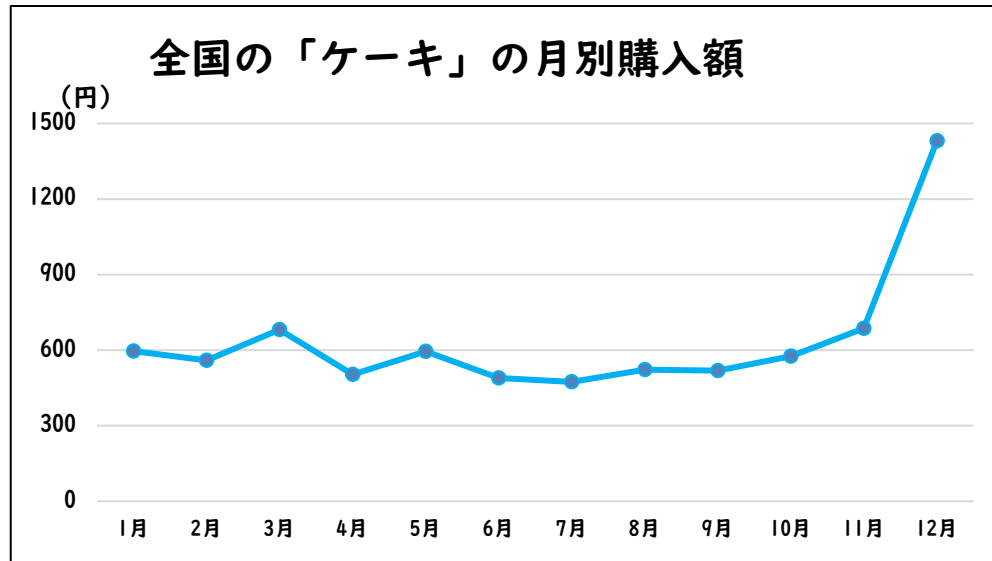


- バレンタインデーのある2月に
購入額が急上昇する
- 2023年の生産量は240,204トン
小売金額は6,040億円

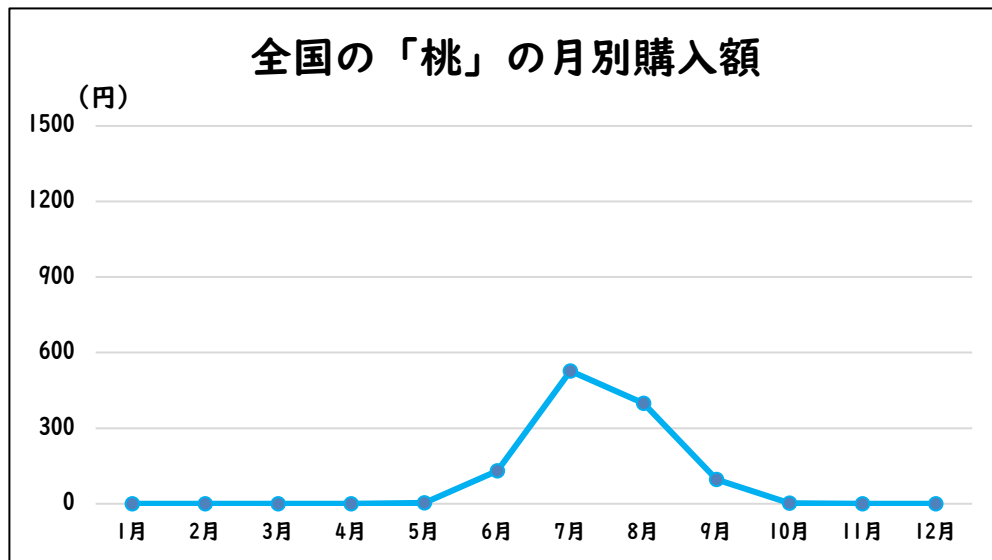


出典：総務省統計局「家計調査（2023年）」、
農林水産省「作物統計調査（令和4年）」、
全日本菓子協会「令和5年 菓子データ」

解説



- ・ クリスマスのある12月に購入額が急上昇する
- ・ ケーキは誕生日などでも購入するため、その他の月でも売上が安定している



- ・ 桃の旬は7月～8月
- ・ 2023年の出荷量は全国で101,900トン
1個250gとすると4億760万个
- ・ 2023年の出荷量日本一は山梨県で、
32,000トン
福島県は2位で、26,500トン



統計とは

データを集めてグラフなどで表現して、
とくちょう
データの特徴を見つけること



見つけた特徴を町づくりやビジネス、
よりよい生活を送るために生かす

もも支出金額

全国第1位

7,386円
(令和3年～令和5年平均)
出典：総務省「家計調査（二人以上の世帯）
品目別都道府県庁所在地及び政令指定都市
ランキング」



キビタン©福島県

全国醤油 品評会 入賞数

全国第1位

11品
(令和6年度)
出典：日本醤油協会「全国醤油品評会」

干し柿生産量

全国第2位

792t(令和3年)
出典：農林水産省
「特産果樹生産動態等調査」

漆器製台所・ 食卓用品 出荷額

全国第2位

17億円(令和4年)
出典：総務省・経済産業省
「経済構造実態調査」



ふくしまを応援する

「ペコ太郎」

夏秋きゅうり収穫量

全国第1位

33,300t(令和4年)
出典：農林水産省「作物統計」

太陽光発電発電量

全国第1位

2,260MWh(令和5年度)
出典：資源エネルギー庁「電力調査統計 都道府県別発電実績」



桐材 生産量

全国第1位

184.5m³(令和5年)
出典：農林水産省
「特用林産物生産統計調査」



馬肉生産量

全国第2位

893t(令和5年)
出典：農林水産省「畜産物流通調査」



こい(養殖) 収穫量

全国第2位

646t(令和4年)
出典：農林水産省
「内水面漁業生産統計調査」

あれこれランキングトップ3

とうけい 「統計は、みんなで作り、 みんなで社会にいかすもの」

